

質問者及び主な質問項目

令和7年9月佐川町議会定例会一般質問

受理 番号	質問者	主な質問項目
1	西森勝仁	1.これまでの一般質問答弁に対する進捗状況を問う。 ①ドクターヘリの緊急離着陸場事業について ②ホームヘルパーの養成事業について ③災害対応ドローンの購入とオペレーターの養成事業について 2.高齢化社会が進行する中、良好なコミュニティ形成と集落維持活動について問う。 ①放置されている空き家と荒れ放題で迷惑木となった庭木対策について ②重要文化財等特殊建造物周辺の里山管理制度について ③集落に通ずる町道以外の公衆用道路の管理について 3.ジャンボタニシの共同駆除について問う。 4.片岡町政の実績と課題について問う。
2	下川芳樹	1.これまでの質問に関する振り返りについて ①ぐるぐるバス運行とあったかの連携について ②地域保全活動への支援について ③佐川高校存続への取り組み状況は ④介護支援専門員確保の状況は 2.産廃施設及び地域振興事業の進捗状況について ①町営住宅造成計画の進捗及び住宅建築計画の内容は ②長竹川改修計画の状況と問題点は ③長竹公民館の建築計画及び完成時期は ④産廃施設建設に伴う環境保全活動の連動性は 3.子育て支援政策の充実について ①あったかふれあいセンター事業を活用した、新たな子供の居場所づくりなど子育て支援事業の充実を図るべきだと考えるがどうか
3	坂本玲子	1.ぐるぐるバスについて ①バス運行に係る経費は ②時刻表改定の方針は ③改定したことでのメリット・デメリット ④加茂地区の利便性向上 ⑤課題に関しての改善策 2.パートナーシップ制度 ①パートナーシップ制度導入の進捗状況 ②ファミリーシップ制度導入は ③法律改正へ働きかけを 3.町政の課題 ①町政の成果と課題 ②課題にどう向き合うか ・農業に関して(特に水稻) ・地域おこし協力隊について ・保育の給食費・保育料完全無料化を
4	橋元陽一	1.第6次佐川町総合計画について ～第2期まち・ひと・しごと総合戦略と第3期教育振興計画、第3期こども子育て支援計画と重ねて～ ①第5期総合計画と第3期総合戦略の総括などについて ②人口減少とまちづくりの構想などについて 2.新産廃施設建設の進捗状況について ①日高第3放水トンネル工事との相違点について ②斜面崩壊の観察結果の報告などについて ③現地視察の計画について 3.子どもの健やかな成長の支援について ①子どもの生活リズムの把握などについて ②生活改善プロジェクトの動きなどについて
5	森正彦	1.町づくりについて ①佐川町の町づくりについて問う。インフラの整備は進んだ、ソフト政策の充実が大事。住民力の更なる充実を。 2.文教の町づくりについて ①佐川町は文教の町を柱に町づくりを進めて行くのはどうか、今後の文教の町づくり政策を問う。 3.若者の定住について ①課題と対策を問う。

6	齋藤 光	1.道の駅不明金について ①事件の進展や現在の状況は？ ②不明金回収の見通しは？ ③再犯防止に向けた管理体制の改善等を行っているか？ ④町民に向けた情報提供は行っているのか？ 2.総合計画について ①総合計画の意義とは？ ②第5次総合計画の実績、振り返りなど ③次期総合計画の進捗状況は？ 3.林業政策について ①佐川町での自伐型林業の存在意義とは ②持続的な林業を目的とした補助要件の見直しを検討してみてもどうか？
7	岡村 統正	1.各地区の避難所の備品の状況は、全国の避難所の備品に照らし合わせて不足品等の状況は。 ①避難所、設備品については、各地区の学校施設体育館が避難所になっているが、当初の整備された備品については、導入から数年が経ち買い替え等、新たな備品に置き換えることが必要ではないか。 2.空き家対策について、限界集落が目前に迫っている ①この問題については前回に質問をしたが、今後どのような対策が考えられるか、考えを聞かせていただきたい。倒壊の危険のある家屋が町のメイン通り脇にあるが、確認はしているのか。 3.尾川川の尾川橋から下流に数本の木が大きく育っている。大水が出たときは、流れの妨げになるが。 ①河川は、町管理ではないことは承知している。県河川課に状況を確認してもらい、ヨシとともに撤去できないか、対応をしていただきたいが。
8	宮崎知恵子	1.税金の使い方について ①図書館等々の非営利組織の経営 ②司牡丹酒造・焼酎蔵、今後の運営 ③駐車場有料化、観光地としてよりよい資源の有効化 2.福祉制度について ①生活保護制度の在り方について ②自立支援の充実(働く喜び、他者への貢献)
9	田村 幸生	1.小中学校に於ける防災・減災への取り組み ①防災・減災の学習のねらい・考え方 ②各学校での取り組みの現状・課題 ③南海トラフ地震に対応した命を守る学習と、災害に即応できる訓練への対応は。 ④防災意識向上を目的に、子ども消防クラブ・防災クラブの活動に取り組んでみては。 2.災害関連死の認定に対する具体的なしくみについて ①地震発生後、避難生活時などに関連して死亡したことを確認する仕組みの有無・内容 ②地震発生確率も高まり、まったなしの状況。早期に認定のしくみを実現するため、想定される課題と解決策について 3.災害関連死を限りなく防止する政策について ①避難所は災害前の生活に限りなく近い状況がベストと思うが、改善への取り組みで関連死を防いでいくことは重要な危機管理と思う。車中避難も含めて考え方及び今後の方策を問う。 ②緊急避難所である地元公民館を一次避難所と同様に運用することのできる可能性を探る。 4.地域づくり応援交付金の対象に佐川地区を。 ①佐川地区は現在集落活動センターは無いが、夢まち協議会が中心になり集落支援員と協働して集落の維持、課題解決の推進を実施している。この事は、以前に要綱の改正で対象にできるとのお話を一般質問でいただいていた案件。地域福祉アクションプランの計画にも8年度活動が組まれていて実行するためにも必要。 5.消防団員の定数確保に向けた政策について ①現在団員の充足数を伺う。 ②消防ポンプ車の運転資格を所持していない団員への取得補助の実績の有無 ③今後発生する想定外の災害に対応する団員養成を目的に、団員資格の魅力のひとつとしてユンボ運転技能資格などの資格取得と定期的な安全講習の実施を検討しては。 6.佐川高校魅力化存続に向けた政策について ①仁淀川筋には現状において存続できる中学校の卒業生はいる。高校の目標30%、高知県の目標50%をクリアするために想定できる課題と対策。

10	岡林 哲司	1.消防団の活動服について ①災害時に前線で活動する団員の安全を確保するために、早急な活動服の更新を 2.佐川高等学校地域コンソーシアムの近況と、佐川町独自の動きの必要性について ①地域コンソーシアム会議について ②町としての来年度の取り組みは ③県の施策の方向性に対して強硬的ともとれる姿勢を貫いている意図とは 3.まきのさんの道の駅・佐川について ①町として、利用者アンケート・意見箱などによる情報収集とその分析の大切さについて ②今後の施設整備計画について問う 4.ふるさと納税・道の駅・観光協会・商工会の相乗効果について ①ふるさと納税の新商品開発の状況と今後について ②道の駅の売れ筋商品と、商品開発について ③道の駅来場者の町内への呼び込み状況と、町内への波及効果の分析について ④商工会と連携した地域産業の盛り上げについて 5.米価の高騰と学校給食のクオリティについて ①現在の米価について ②佐川町の素晴らしい給食の維持を 6.黒岩中学校校舎の活用計画について ①建物の老朽化がすすんでいるが活用計画はあるか？ 7.よさこい高知文化祭について ①来年高知県で開催される予定の、国民文化祭へ文教の町として、どのように参加するか？
11	永田 耕朗	1.青山文庫の移築について ①新築に向けての計画議論の時期でないか 2.農業振興策について ①水稻増産への転換、高温化対策等